

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: 神戸市立中央体育館 Gコート

試合区分: No. 438 少年女子 3回戦

期 日: 2006(H18)年10月3日(火)

主審: 鈴木 弘美

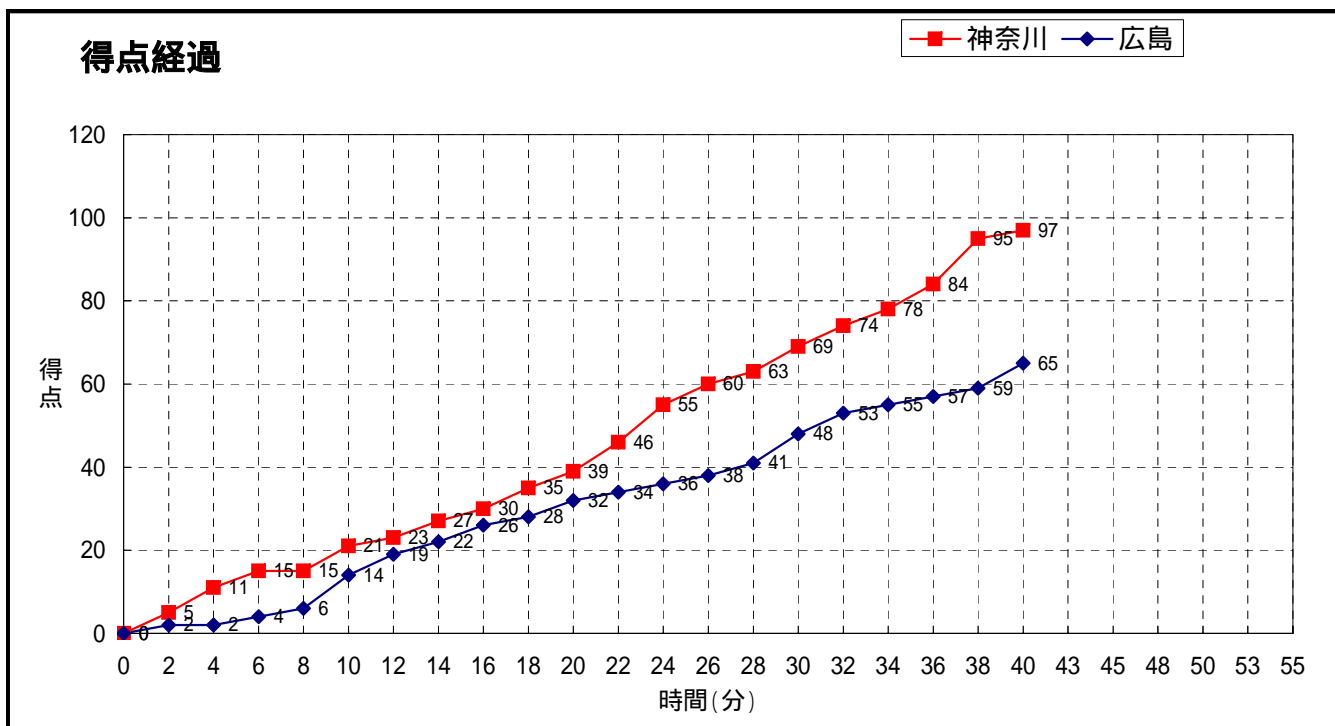
開始時間: 11:45

副審: 守谷 圭介

終了時間: 13:10

神奈川						97						65						広島					
(関東)																		(中国)					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F								
4	*	中畑 恵里	4	0	2	0	2	4	*	豎畠 静香	18	5	0	3	1								
5	*	岩澤 真奈美	18	2	4	4	3	5	*	瀬戸 友里恵	9	1	2	2	2								
6	*	武笠 恵理	12	0	5	2	3	6	*	吉田 菜美	5	0	2	1	3								
7	*	小谷 紀子	18	0	8	2	3	7	*	平岡 望	8	0	4	0	1								
8	*	中村 茜	7	1	1	2	4	8		南 瞳	0	0	0	0	1								
9		釘屋 綾子	13	2	3	1	0	9	*	工藤 はるか	6	0	3	0	3								
10		松木 ひかり	7	0	3	1	1	10		田中 里美	8	0	4	0	3								
11		安田 理佐	0	0	0	0	1	11		白井 敦子	0	0	0	0	2								
12		山地 奈菜	4	0	2	0	0	12		崎村 果奈	-	-	-	-	-								
13		今野 紗央里	4	0	1	2	1	13		瀬戸 友佳理	-	-	-	-	-								
14		栗田 志織	7	1	0	4	0	14		田中 希実	0	0	0	0	1								
15		長谷川 由佳	3	1	0	0	1	15		清水池 美緒	11	0	5	1	4								
コーチ		岡崎 朝夫						コーチ		福増 浩二													
合計			97	7	29	18	19	合計			65	6	20	7	21								

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド、両チームともマンツーマンで試合開始。神奈川#8中村の3Pシュートや、#7小谷、#6武笠らのシュートで着実に得点。神奈川#4中畑のスティールから、#7小谷がレイアップシュートを決め、9-2と神奈川がリードを広げたところで、広島がタイムアウト。その直後、広島#5瀬戸が神奈川のポイントガード#4中畑にフェイスガード。それが功を奏し、神奈川は#7小谷や、#9釘屋のシュートで得点するも、リズムを崩していった。一方広島は#9工藤、#6吉田、#5瀬戸らのシュートでリズムをつかみ、21-14と神奈川がリードして第1ピリオド終了。

第2ピリオド、広島は#5瀬戸、#15清水池らに神奈川#4中畑のフェイスガードを続けさせた。神奈川はスクリーンプレーを多く使い、#4中畑のディフェンスをはずし、#5岩澤、#10松木へのパスで得点したが、広島は#15清水池、#6吉田、#10田中、#4豎畠らのシュートで7点差とし、後半に望みをつないだ。

第3ピリオド、神奈川は#4中畑をベンチに残してスタートしたが、#6武笠や、#7小谷、#5岩澤らのシュートで残り7分、50-36とリードを広げた。広島は#10田中、#9工藤のシュートや#5瀬戸、#15清水池らの力強いプレーで対抗。ディフェンスをオールコートプレスに切り替え、神奈川のリズムを再び崩そうとするが、神奈川#5岩澤、#9釘屋、#6武笠らのシュートで残り4分には神奈川が60-38とリードを広げた。ここで神奈川は試合を決定づけるかのよう、#4中畑をコートに戻し、勢いに乗ったまま69-48で第3ピリオドを終了。

第4ピリオド、神奈川の勢いは続き、#9釘屋、#7小谷らのシュートで得点を重ねた。一方広島は、#7平岡、#10田中のシュートや終了間際の#4豎畠の3Pシュートのバスケットボールカウントなどで最後まで粘り続けたが、97-65で神奈川が勝利をおさめた。

担当者: 大角 謙二(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会